

各 位

宮城県卓球協会
会長 柴田幸男
(公印省略)

第一三共ヘルスケア・レディース2018
第30回東北ブロックレディース卓球大会宮城県予選会について(案内)

1. 名 称 第一三共ヘルスケア・レディース2018
第30回東北ブロックレディース卓球大会宮城県予選会
2. 日 時 平成30年4月30日(月・振) 8:00 開場 9:00 開始
3. 会 場 仙台市出花体育館(JR仙石線 中野栄駅徒歩約10分)
仙台市宮城野区出花一丁目13-7 TEL 022-786-3446
4. 主 催 宮城県卓球協会
5. 共 催 仙台市卓球協会
6. 後 援 日本卓球株式会社
7. 競技種目 ①団体戦(4単1複)
②個人戦ダブルス(合計年齢別)
A 合計年齢 60~109歳
B 合計年齢 110~125歳
C 合計年齢 126歳以上
D 合計年齢 140歳以上(各々の年齢が70歳以上であること)
※年齢は平成31年4月1日迄に当該年齢に達する者であること。
※合計年齢の多いペアの合計年齢の少ない種目への出場を認める。
8. 試合方法 団体戦、個人戦ダブルスとも申し込みチーム(組)数によりリーグ戦又はトーナメントとする。全試合11ポイント5ゲームマッチで行う。
【団体戦】
①チーム編成
各チーム共、監督1名、コーチ1名、選手6~9名を登録する(但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。競技は6名による1ダブルス4シングルで行う。なお、選手が監督、コーチを兼ねることは差し支えないが、必ず役員登録をすること。
②オーダー順序
- | 1番 | 2番 | 3番 | 4番 | 5番 |
|----------------|----------------|---------------|----------------|----------------|
| シングルス
60歳以上 | シングルス
50歳以上 | ダブルス
30歳以上 | シングルス
40歳以上 | シングルス
30歳以上 |
- 出場選手は、シングルスとダブルスに重複して出場する事はできないが、年齢条件を満たす場合、試合毎に出場年代を変更して出場することが出来る。
※申込後、大会当日受付時までの登録選手の変更は2名までとする。大会当日受付後の変更は受け付けない。
【個人戦ダブルス】
①A・B・C・D(合計年齢別)
9. 参加資格 選手は、平成30年度宮城県卓球協会選手登録予定者。
監督・コーチは平成30年度宮城県卓球協会役員登録予定者。
選手が監督・コーチを兼ねる場合、選手登録と役員登録が必要です。
監督・コーチ・選手は必ず4月末日までに登録手続きを完了してください。
選手は30歳(平成元年4月1日以前に生まれた者)以上の女性であること。

年齢は、平成31年4月1日までに当該年齢に達する者であること。
詳細は別紙参照のこと。ただし、宮城県では団体戦の混成チームは認めない。

10. 本大会参加チーム（組）数

各県の基本参加数は、全種目3チーム（組）となっております。但し、本大会開催県には、全種目2チーム（組）増数されます。
また、各種目前年度ベスト4に入賞された県にそれぞれ1チーム（組）増数されま

11. 本大会無条件参加チーム（宮城県関係者）

団体戦 中央クラブ 前回大会1位、仙台卓球センタークラブ 前回大会2位、
オリーブ 前回大会3位

個人戦ダブルス

A（合計年齢 60～109歳）

庄司みえ子・早坂祐子（デイジー） 前回大会3位

伊藤映子・木幡紀美子（Weed Soul） 前回大会3位

B（合計年齢110～125歳）

村松恵子・後藤佳江（イースタンクラブ） 前回大会2位

C（合計年齢126歳以上）

無し

D（合計年齢140歳以上、各々が70歳以上）

若松和子・阿部俊子（個人・仙台Sunクラブ） 前回大会1位

※個人戦ダブルスは、同一ペアで同一合計年齢種目に参加する場合のみ無条件となります。

12. ルール

現行の日本卓球ルールによる。

但し、タイムアウト制は適用しない。

13. 使用球

日本卓球株式会社 40mmホワイト（プラスチック球）

14. 参加料

団体戦1チーム 5,000円 個人戦ダブルス1組 3,000円

15. 参加料

参加料は払込取扱票にて振り込んでください。【納入期限4月9日(月)】

納入方法

ゆうちょ銀行振替口座 口座名：宮城県卓球協会 口座番号：02270-3-40587

注意：通信欄に必ず大会名、チーム名、申込責任者の氏名を記入してください。

ゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口、払込み機能付きのゆうちょ銀行のATMからお振り込みください。他の金融機関からの振り込みは出来ません。

手数料はご負担ください。

16. 申込方法

所定の申込用紙に必要事項を記入し下記宛に送付すること。

事務局への持参、FAXでの申し込みは受け付けません。

〒981-0943 仙台市青葉区国見一丁目8番1号 東北福祉大学内

宮城県卓球協会宛 TEL/FAX 022-233-8364

17. 申込締切

平成30年4月10日（火）必着

18. 本大会

平成30年6月9日（土）～10日（日）

青森県武道館（青森県弘前市）

宮城県からの出場枠（無条件参加チーム含む）

団 体 6チーム

ダブルス A・合計年齢 60～109歳 5組

B・合計年齢110～125歳 4組

C・合計年齢126歳以上 3組

D・合計年齢140歳以上、各々が70歳以上 4組

本大会参加料団体1チーム15,000円、個人戦ダブルス1組3,000円は出場チーム（組）の負担となります。

無条件参加チーム（組）が参加しない場合は予選枠を増やし、代表を決定いたします。

19. その他

①ゼッケンは平成30年度（公財）日本卓球協会指定のものを使用すること。

ただし、ゼッケン印刷等の為に間に合わない場合は前年度のものでも可。

- ②競技中、万一事故があった場合、主催者側は責任を負いません。
公益財団法人日本卓球協会「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
- ③会場の設営並びに後片付けにご協力ください。
- ④駐車場には限りがありますので、皆様には公共の交通機関を利用するか、乗合せでご来場いただき、持込み車両台数を極力減らすようお願いいたします。満車の場合は、各自で駐車場をお探しいただくこととなりますことをご了承ください。
- ⑤本大会無条件参加チーム（組）も必ず予選会に申し込みください。但し予選会の参加料は必要ありません。
- ⑥本大会出場権を得たチーム（組）は、予選会当日本大会参加料を納入していただきます。
- ⑦同日、同会場において、第68回全日本実業団卓球大会宮城県予選会を11時より行います。

第一三共ヘルスケア・レディース2018 第30回東北ブロックレディース卓球大会参加資格

①団体戦・個人戦（ダブルス）共通事項

- (イ) 当該県卓球協会（連盟）登録者で、かつ平成30年度（公財）日本卓球協会選手登録者であること。
- (ロ) 参加年齢は30歳以上の女性とする。（監督・コーチはこの限りではない）
年齢は、平成31年4月1日迄に当該年齢に達している者であること。
- (ハ) 参加者は加盟団体主催の予選会を通過したチーム・ペアとし、各県の代表とする。
予選会の方法は各県に一任する。

②団体戦

- (イ) 監督・コーチは、平成30年度（公財）日本卓球協会役員登録をする。
- (ロ) 監督・コーチは必ず役員章を大会時、腕に付けること。
- (ハ) 編成チームのメンバーは、同一クラブに所属していること。但し、同一クラブで年齢制限等により編成ができない場合に限り、当該加盟団体長の承認があれば同一県内において混成チームができる。
- (ニ) 同一クラブで、A/B/C・・・などに区分して予選に出場することができる。
但し、代表決定後、A/B/Cのチーム間で選手交代することはできない。
- (ホ) 監督会議での選手変更は2名までとする。ただし、予選会で敗れたチームからの交換補充はできない。

③個人戦

- (イ) 同一県内であれば、所属の異なる選手同士でペアを組むことは認められる。
- (ロ) 団体戦参加者（登録者）は出場できない。

☆この大会に関する問い合わせについて☆

※問い合わせはメールでのみ受付いたします。E-mail : miyagikentaku@gmail.com

注：携帯電話・スマートフォンの場合は、miyagikentaku@gmail.com からのメールを受信できることが必要となります。